

令和2年度 沖縄型産業中核人材育成事業

沖縄染織の各産地を牽引する次世代人材育成プログラム

研修参加者募集要項

募集受付期間: 令和2年8月11日(火)～8月31日(月)

令和2年8月11日

ゆいまーる沖縄株式会社

1. 事業の概要

【沖縄染織の各産地を牽引する次世代人材育成プログラム】

**沖縄染織生産者の収益性、生産額、従事者数の向上を図り、
各染織産地を牽引する次世代人材の育成と産地間ネットワークを構築する。**

「沖縄染織の各産地を牽引する次世代人材育成プログラム」は、内閣府の沖縄型産業中核人材育成事業を活用し、ゆいまーる沖縄（株）が事業主体となり、人材育成カリキュラム開発、研修の実施、効果の検証及び自立化に向けた方策の検討などに取り組みます。

全国で最も国の伝統的工芸品の指定数が多い沖縄の染織物産業は、沖縄県の統計調査開始後のピーク時と比較して生産額、従事者数ともに大きく減少している。その原因として、固定化された流通体制によって生産者の収益性が低い事、そして、沖縄の染織物生産の特徴として、そのほとんどが手作業のため、生産性も低いという特性があります。このような収益性、生産性が低い状況のため、生産者は自らがモノづくりを続けていく事だけでも精一杯であり、産地全体を牽引し、活性化を図る取組みを行う事が難しい状況にあります。

また、今年はコロナウイルス感染拡大が日本、全世界で脅威を振るっており、沖縄の隅々に至るまで人々の日常を危険に晒しています。今後、全世界的な不況が予測され、エンドユーザーの意識やライフスタイルの変化、そして流通現場の大きな変化が予想されます。このような激変するコロナウイルス感染拡大収拾後(コロナ後)の環境変化の中で、工芸業界、作り手に求められる変化に対応していくためのプログラムを本事業の企画に盛り込み、作り手の進化を促します。

今回は本事業を活用し、「産地活性化研修」、「マーケティング研修」、「商品開発研修」、「工房運営研修」を実施します。そして、マーケティング志向で新商品を積極的に展開し、収益性・生産性を向上させ、自立できる染織生産者、県内各地に存在する各染織産地や組合を牽引する人材を育成します。

(2)この事業で目指すべき人材像

①組合や産地活性化のための考え方と行動で組合や産地を牽引できる人材

必要な知識・技能	沖縄の染織産地の歴史、組合・産地の情報発信、生産者・産地間での情報交換の仕組み、産地成長のためのロジック、異業種連携
----------	--

②マーケット情報を主体的に収集し、製品作り、販売方法に反映できる人材

必要な知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・着物市場の状況、着物以外の市場情報、流通の仕組み、市場とのコミュニケーション力（マーケティング実践力） ・和装業界のデザイントレンド情報、着物・帯の組合せ方法、色彩・デザイン、和装業界以外の商品トレンド情報、製品2次加工情報を有し、それを実践できる
----------	--

③数字をベースに計画的に工房や組合運営ができる人材

必要な知識・技能	工房・組合の経営計画作成、製造原価表の作成と価格設定の実践、経営実践力
----------	-------------------------------------

2. 研修内容

(1)研修プログラムの概要

①研修ジャンルと回数、時間について

研修プログラムは、「産地活性化研修」、「商品開発・マーケティング力強化研修」、「工房運営研修」から構成され、それぞれ以下の回数、時間で研修を実施します。

研修項目	1回あたりの時間×回数	研修時間
(1) 産地活性化研修	4時間×1回 県外実地研修 8時間×3回	28時間
(2) 商品開発・マーケティング研修	4時間×3回	12時間
(3) 工房運営研修	4時間×2回	8時間
(4) 成果報告会	4時間×2回	8時間
計	4時間×8回、8時間×3回	56時間

②研修場所

以下の場所での研修を予定していますが、研修内容や会場の予約状況により変更する場合があります。

***新型コロナウイルス感染拡大も考慮し、オンラインでの研修参加も可能です
(オンラインでの研修参加の方法については事務局にお問い合わせください)。**

■沖縄県立博物館・美術館

沖縄県那覇市おもろまち 3 丁目 1-1 (ゆいレール「おもろまち駅」から徒歩約 9 分)

■沖縄産業支援センター

那覇市字小禄 1831-1 (ゆいレール「小禄駅」から徒歩約 15 分)

③研修期間

令和 2 年 9 月中旬～令和 3 年 2 月末

④研修日と時間

・研修日: 平日開催

・時間: 13:30～17:30 の時間帯で、1 回あたり 4 時間実施します。

主なスケジュール

月	内容
9 月	中旬: 研修①
10 月	初旬: 研修②、下旬: 県外実地研修 (京都)
11 月	中旬: 研修③
12 月	中旬: 研修④
1 月	中旬: 研修⑤
2 月	初旬: 研修⑥、下旬: 成果発表会

* 日程の詳細は今後決定します。

⑤修了証の交付について

研修終了後、修了要件を充たす方には、内閣府より担当大臣名の修了証が交付されます。

(修了要件は全カリキュラムへの出席の他、研修の習熟度等、実行委員会により規定します。)

(2)研修内容の詳細

①産地活性化研修

染織生産者の自立に加え、個人単位で活動する生産者をサポート・牽引していくために、沖縄に複数存在する産地や組合全体の活性化は大きな課題となっている。

そこでこの産地活性化研修では、産地や組合を牽引していける人材育成を目的として、沖縄の染織産地が歩んできた歴史、各産地の現状の課題の整理、そしてこれら課題をどう解決していくのかを体系的に学ぶカリキュラムを実施する。

研修項目	沖縄染織の歴史と課題＋今後の産地活性化に向けた取り組み
研修時間	4時間×1回＝4時間
講師	沖縄県立博物館・美術館 学芸員 奥那嶺一子 氏
主な研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄染織の歴史を広く学び、あわせて各産地の課題を整理する ・課題を明確にした後、沖縄染織産地活性化に向けて何をすべきなのか、そして考え方を学ぶ <p>■講師：奥那嶺一子 氏 沖縄県立博物館・美術館 学芸員 琉球大学教育学部美術工芸科卒。専攻は染織。沖縄県立博物館の学芸員として長年勤務</p>

研修項目	県外実地研修（京都府）
研修時間	8時間×3回＝24時間（2泊3日）
講師	KUSUKA 川端晃氏、山元染工場 山元桂子氏、COS 京都 北林功氏、ロフトワーク
主な研修内容	<p>伝統工芸が多く存在する京都で、伝統を守りつつ革新を実践している生産者や工芸とクリエイターで新たな取組を実践する企業を訪問し、産地のイノベーションや活性化を具体的な事例として学ぶ</p> <p>■KUSUKA 川端晃氏 京都丹後地方で手織のネクタイ等のブランドを展開しているメーカーから手織の生地を2次加工しブランド化している取組を学ぶ</p> <p>■山元染工場 山元桂子氏 京都で舞台衣装を主に手がけるメーカーで、手染めの生地を活かした2次加工製品をブランド化している取組を学ぶ</p> <p>■COS KYOTO 代表 北林功 デザインウィーク京都の企画、運営や伝統工芸の海外展開等の商品企画やコンサルタントを行っている。京都の伝統産業の現状や、伝統産業×テクノロジーの融合についての取組みを学ぶ</p> <p>■ロフトワーク 地場産業×デザインの取組をしている企業。伝統工芸とデザインの関係性やこれらを取り組んでいる事例を学ぶ。研修では、ロフトワークの営</p>

	業するカフェを貸し切り、京都の職人さんやクリエイター達との交流イベントを開催
--	--

②商品開発・マーケティング研修

今後、生産者の自立、産地や組合の活性化に向けた具体的なアクションとして、流通の多角化を柱とするマーケティング力の強化、商品開発力の強化が不可欠となる。その人材育成として、現在の流通構造の課題と流通の多角化に向けた具体的な取組みについて、和装市場のトレンド、和装市場以外の市場や売れている商品動向を把握し、既存市場、新たな市場に向けた商品開発のノウハウ学ぶカリキュラムを実施する。

研修項目	染織の流通構造とこれからの染織マーケティングについて
研修時間	4時間×1回＝4時間
講師	下川織物 3代目 下川強臈氏 カナイ経営研究所株式会社 代表取締役社長 比嘉智明
主な研修内容	久留米絣の産地で SNS を積極的に活用し、問屋依存する事なく、来訪型マーケティングを実践している下川織物の下川富彌氏を講師として招き、具体的な活動内容から染織工房の新たなマーケティング手法を学ぶ。 また、カナイ経営研究所株式会社 比嘉智明氏より、インターネットマーケティングについての基本的な考え方について学ぶ

研修項目	近年の和装市場の商品動向
研修時間	4時間×1回＝4時間
講師	伊勢丹新宿店 呉服バイヤー 加藤恵 氏
主な研修内容	近年の和装市場における商品の販売動向、また着物のコーディネートについて解説していただき、今後和装アイテムの生産に向けて、色やデザインの方角性について学ぶ。

研修項目	染織の2次加工商品開発とWEBを活用したプロモーション
研修時間	4時間×1回＝4時間
講師	SAKURA YONAGUNI 稲川留美子氏、 SHIMAAI 大浜豪氏

<p>主な研修内容</p>	<p>着物や帯の和装アイテム以外の染織の2次加工アイテムを実際に展開している染織工房を講師で招き、アイテム選定、加工について、原価計算・価格設定、そしてWEBを積極的に活用したプロモーションについて学ぶ</p> <p>■SAKURA YONAGUNI 稲川留美子氏 与那国町伝統織物協同組合の組合員。SAKURA YONAGUNIのブランド名でオリジナル商品、ショップを展開している</p> <p>■SHIMAAI 大浜豪氏 石垣島の島藍農園で藍の生産から染め、二次加工の開発まで行っている</p>
---------------	---

③工房運営研修

現在、染織業界に限らず工芸業界全般の問題として、工房や組合の計数管理の弱さがある。今後、生産者や組合・産地が活性化していくには、数字をベースにしたマネジメントが必要不可欠となる。そこで工房運営研修では、数値をベースとした計画づくり、製品の原価計算、価格設定といったカリキュラムで研修を行う。

<p>研修項目</p>	<p>工房の事業計画の作成</p>
<p>研修時間</p>	<p>4時間×1回＝4時間</p>
<p>講師</p>	<p>丸正織物工房 大城幸司氏 ゆいまーる沖縄株式会社 代表取締役 鈴木修司</p>
<p>主な研修内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・琉球絣事業協同の組合員でもある大城幸司氏より、実家である工房に入った時から現在までの取組、そして今後の計画についての話を聞き、織物工房における計画と実践について学ぶ ・工房や組合運営上の問題点・課題の整理、ビジョンの作成、5年計画の作成、年間計画の作成、損益計算書の読み方を学ぶ。

<p>研修項目</p>	<p>原価計算、価格設定について</p>
<p>研修時間</p>	<p>4時間×1回＝4時間</p>
<p>講師</p>	<p>MAITO DESIGN WORKS 小室真人氏</p>
<p>主な研修内容</p>	<p>販売価格・卸価格の設定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・染織の原価計算について、販売価格、卸価格の設定方法、各研修生の生産している製品で原価計算・価格設定を実践（ワーク形式で実施する） <p>■MAITO DESIGN WORKS 小室真人氏 東京都で草木染め物のMAITO DESIGN WORKSというブランドとショップを運営している。</p>

(4) 成果報告会

研修項目	成果発表会
研修時間	4時間×2回＝8時間（準備等含む）
講師	ゆいまーる沖縄(株)
主な研修内容	◆本事業での研修成果を外部向けに発表する成果発表会を実施する。 ・研修成果の発表：プレゼンテーションの実施 ・時期：2月中旬の1日を予定（設営準備、本番） ・場所：沖縄県立博物館・美術館

3. 費用負担について

(1) 研修費用について

- ・研修費は無料です。
- ・県外実地研修の交通費、宿泊費は本事業で負担します（研修生の負担はありません）。

(2) 交通費について

⑥ 交通費

- ・沖縄本島内の交通費は研修生の負担となります。
- ・離島の研修生は、各離島から那覇空港までの交通費を本事業で負担します。

4. 研修参加者の募集について

(1) 研修参加の要件として有すべき技能水準・経験等（以下の要件すべてを満たす者）

- ・沖縄県内に居住し、染物または織物の生産に3年以上携わっている者
- ・沖縄県内に居住し、染物または織物で生計を立てようとする者
- ・研修の全日程に参加できる者

(2) 採用人数

15名程度（本島12名、離島3名程度）

5. 選考について

9月上旬に、外部有識者を含む実行委員会で、提出されたエントリーシートによる書類審査を行い、研修生を選定します。

* 書類選考を行います。募集人数が採用人数を超過した場合は、個別にヒヤリングや面接を行う場合もあります。

6. 応募手続

①提出書類

指定の様式によりエントリーシートを作成してください。

* エントリーシートの様式は、下記のホームページからダウンロードして頂くか、ゆいまーる沖縄(株)までお問い合わせください。

ゆいまーる沖縄(株)HP: <http://utaki.co.jp/>

②公募期間、提出先

●公募期間：令和2年8月11日（火）～8月31日（月）

●公募書類提出期限：令和2年8月31日（月）15:00まで

●提出方法：下記提出先へ郵送又は持参

* 郵送の場合は、封筒に赤字で「中核人材育成事業エントリーシート在中」と記入してください。

③公募説明会の開催

以下の日程で公募説明会をオンラインで開催します。オンラインでの説明会に参加する環境がない場合は、個別のご相談もお受けいたします。

●第1回 令和2年8月14日（金）11:00～12:00

●第2回 令和2年8月24日（月）11:00～12:00

* zoomのシステムを使ってオンラインで開催となります。下記担当者までお申し込みください。後ほどアカウントをお知らせいたします。

提出先及び問い合わせ先

ゆいまーる沖縄株式会社

〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町宮平 652

TEL 098-882-6990

e-mail: info@utaki.co.jp HP: <http://www.utaki.co.jp/>

* 受付／平日 11:00～18:00 担当／照屋、鈴木